

令和6年7月25日

各関係機関長 殿

九州大学大学院人文科学研究院長
遠城明雄（公印省略）

教員の公募について（依頼）

このたび、九州大学大学院人文科学研究院では、下記の要領により教員を公募いたします。つきましては、関係各位への周知並びに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 募集人員：特定プロジェクト教員（准教授または講師） 1名
2. 募集分野：人文情報学（デジタル・ヒューマニティーズ）
3. 所属：文学部・人文科学府及び人文情報連係学府で研究・教育を行う。ただし、プロジェクトが「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化支援事業」によって行われる関係で、システム情報科学研究院の学際情報学特別部門の所属となる。
4. 採用予定日：2025（令和7）年4月1日
5. 勤務地：福岡市西区元岡744 九州大学伊都キャンパス（イーストゾーン）
（変更の範囲：変更なし）
6. 雇用期間：任期5年（審査により、最長2032年度末まで雇用期間を延長することがある。職階上の昇進なし。）
※ただし、本学における通算契約期間は10年を上限とする。
7. 待遇：以下に示すとおり
 - (1) 給与：年俸制
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
 - (2) 就業時間：採用者の同意に基づき専門業務型裁量労働制が適用され、1日当たり7時間45分働いたものとみなされます。
 - (3) 休日：土日、祝日、12/29～1/3
 - (4) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
 - (5) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙
8. 応募条件：次の各号の条件を満たす者

- (1) 博士の学位を有する者、又はそれと同等以上の研究業績があると認められる者
- (2) 人文学および情報学に関する研究業績がある者

9. 職務内容：以下に示すとおり

- (1) 文学部・人文科学府及び人文情報連係学府における教育
採用者の専門分野に基づき、担当科目を決定する。
- (2) 特定プロジェクト教員（准教授または講師）としての職務
副専攻科目（全学対象科目）の担当、数理・データサイエンス教育研究センター及び情報系学生への学術動向の情報提供等。
- (3) 試験監督等の学務

（変更の範囲：変更なし）

10. 応募書類：

- (1) 履歴書（写真添付）〔別紙様式1〕
- (2) 業績一覧〔別紙様式2〕
- (3) 主要業績 5編 各1部
- (4) これまでの研究・教育の概要（A4判 1,200字程度） 1部
- (5) 着任後の研究・教育への抱負（A4判 1,200字程度） 1部
- (6) 学位記の写し、又は修了証明書、もしくは学位授与証明書

11. 書類送付先：JREC-IN Portal サイトの「JREC-IN Portal Web 応募」よりご提出ください。郵便・メールによる応募は受け付けておりません。予めご了承ください。ただし、上記項目の(3)に単著の書籍が含まれ提出データの容量が大きくなる場合、単著の書籍は、PDF化したデータをCD-ROM あるいは USB メモリ等に記録し、次の宛先に送付することもできます。なお、郵送されたメディアは原則として返却しません。併せてご了承ください。

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学人文社会系総務課人事係宛

（封筒に「高度情報（人文情報学）教員応募書類在中」と朱書き、書留とすること）

【JREC-IN Portal Web 応募による提出手順】

〈1〉下記 URL をクリックいただき、表示される求人公募情報検索一覧の中から本求人を選択してください。

[研究者人材データベース JREC-IN Portal \(jst.go.jp\)](https://www.jst.go.jp/jrec-in)

—求人名—

「高度情報（人文情報学） 准教授または講師 1名」

〈2〉本求人上に「WEB 募集」のボタンがありますので、そちらから応募書類をご提出ください。（JREC-IN Portal サイトにログインいただく必要があります。）

ご提出の際には、応募書類登録画面に記載の留意事項を十分ご確認ください。

12. 照 会 先：〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院人文科学研究院 遠城明雄(aonjo@lit.kyushu-u.ac.jp)

13. 応募締切：2024（令和6）年9月27日（金）必着

14. 選考方法：選考に当たってはオンラインで面接を行う場合があります。

15. その他：

(1) 郵送されたメディアは原則として返却しません。返却を希望する場合は、その旨を明記の上、返却用封筒（切手貼付）を同封のこと。

(2) 九州大学は女性研究者の応募を歓迎し、働きやすい職場を研究者の皆様に提供すべく努力しています。

(3) 九州大学では、九州大学研究者のための行動基準、国立大学法人九州大学の適正な研究活動に関する規程、及び男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行っています。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/research/ethics/propulsion/>

九州大学男女共同参画推進室ホームページ <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

(4) 九州大学では、「障害者基本法」、「障害者の雇用の促進等に関する法律」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

(5) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

(6) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。

様式1

履 歴 書

2024年〇月〇日現在

ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇

生年月日 19〇〇年〇月〇日

現住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

電 話 〇〇〇〇〇

メールアドレス 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇〇

現職名 〇〇〇〇〇

写 真
(4×3 cm)

学 歴

〇〇〇〇年〇月 〇〇高等学校卒業

〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業

〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程入学 (〇〇学専攻)

〇〇〇〇年〇月 同上修了

〇〇〇〇年〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程進学 (〇〇学専攻)

〇〇〇〇年〇月 同上修了 (または中途退学、単位取得退学)

学 位

〇〇〇〇年〇月 修士 (〇〇) または〇〇修士

〇〇〇〇年〇月 博士 (〇〇、〇〇大学) または〇〇博士 (〇〇大学)

職 歴

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部助教

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部非常勤講師

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部講師

〇〇〇〇年〇月～現在 〇〇大学〇〇学部准教授

所属学会

〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)

〇〇学会 (〇〇〇〇年〇月～)

学会及び社会における活動

〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月 『〇〇〇〇』編集委員

賞 罰

〇〇〇〇年〇月 〇〇賞受賞

様式2

業 績 一 覧

I 著 書

- 1 単著『書名』
(○○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 共著『書名』
(○○～○○頁、共著者または編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著『書名』〔博士学位論文〕
(○○○頁、出版社名、刊行年月)

II 論 文

- 1 単著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 2 単著「論文名」
(『掲載書名』○○～○○頁、編集者名、出版社名、刊行年月)
- 3 単著「論文名」〔博士学位論文〕
(学位授与大学名、○○頁、学位授与年月日)
- 4 共著「論文名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、共著者名、発行機関名、刊行年月)

III その他

- 1 単著「題名」
(『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 2 単著「題名」
(『掲載誌名』○巻○号、○○～○○頁、発行機関名、刊行年月)
- 3 単独訳「題名」
(原著者名、原著書名、『掲載書名』、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)
- 4 共同訳「題名」
(原著者名、原著書名、共同訳者名、掲載書名、○○～○○頁、出版社名、刊行年月)

IV 学会発表

- 1 単独発表「発表題目」
(大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)
- 2 共同発表「発表題目」
(共同発表者名、大会名称、主催学会名、開催地名、開催年月日)

V 科学研究費補助金等の取得状況

【記入要領】

1. 学歴

- ① 高等学校卒業以降の学歴をすべて記入する。
- ② 研究生は「学歴」に記入する。
- ③ 年号は西暦で記入する（以下、「業績一覧」も含めて同様）。

2. 学位

修士論文・博士学位論文名は「業績一覧」に記入する。

3. 職歴

- ① 職歴はすべてを記入し、職名についても記入する。
- ② 日本学術振興会の特別研究員は「職歴」に記入する。
- ③ 大学等に専任として就任後の非常勤講師等は記入しない。

4. 所属学会

所属学会は国内国外を問わず、現在所属しているものをすべて記入する。

5. 業績一覧

- ① 研究業績と見なされるものに限り記入する。
- ② 「著書」、「論文」、「その他」、「学会発表」に分けて、それぞれ発表年月順に記入する。「著書」は単行本として刊行されたもので、「論文」は逐次刊行物に掲載されたものである。「その他」は、翻訳、論説、解説、解題、書評、調査報告などの研究業績である。
- ③ 印刷中もしくは掲載受理証明書を得たものは、その旨を明記のうえ一覧に掲げる。
- ④ すべて「単著」か「共著」か、あるいは「単独発表」か「共同発表」かの区別を冒頭に記入する。
- ⑤ 「博士学位論文」は、著書として刊行された場合は「著書」に、未刊行の場合は「論文」に、〔博士学位論文〕と附記して記入する。